

☆胃内視鏡検査について☆

- 1.食道、胃、十二指腸下行脚までを観察し、
必要があれば、細胞採取(生検)検査を行います。
- 2.(午前・午後)検査の場合、(前日の夕食・当日の朝食)は
遅くとも(午後・午前)7時半頃までに早めに軽く済ませ、
検査当日の(朝食・昼食)は召し上がらずに、コーヒー・牛乳・粒々の入る
飲み物以外の、お水・お茶はたっぷり飲んで、体を動かしておいでください
血圧、心臓のお薬は、午前の検査の時は休薬になる事があります。
血液を固まりにくくするお薬は、休薬が必要になる事があります。
観察のみ/生検/出血のリスクありに応じて
パナルジン、プラビックスは休薬なし
/アスピリン・プレタール置換/5から7日前から休薬、
バイアスピリン、バファリン81は休薬なし
/プレタール置換/3から5日前から休薬、
プレタール・エパデール・ドルナー・アンプラーグ・コメリアン・
オパルモン・プロレナール・プロサイリン・ペルサンチン・
コメリアン・ロコルナールは休薬なし/1日前から休薬、
ワーファリンは治療域内確認後休薬なし/ヘパリン置換必要、
プラザキサ・イグザレルト・リクシアナ・エリキュースは休薬なし/24時間
休薬/リスクによりヘパリン置換必要、となります。
糖尿病の薬は使用せずにおいでください。詳しくは、ご相談ください。
- 3.当院では、苦痛軽減のため、コンシャス・セデーションといって、
鎮静剤を静脈注射して、意識レベルを落として検査をする事が可能です。
その時の条件で、軽く意識レベルが低下する場合から熟睡まであります。
従って、検査後の乗り物の運転・ご予約は、お控えください。

検査後に

- 4.検査後、15分から30分(時 分)すれば飲水可能です。
それまでは、口をゆすぐ位でお願いします。
生検検査を行った場合は、
さらにもう30分(時 分)して食事が可能となります。
生検検査を行った方は、最低1週間は
アルコール、タバコ、辛い物、味の濃い物、脂っこい物、消化に悪い物は
やめていただき、柔らかく消化のよい物を召し上がってください。
喉の違和感は数時間から、場合により数日続く事があるかもしれません。
必ずよくなります。ご心配ありませんので、ご安心ください。

胃内視鏡承諾書 鎮静剤希望(あり・なし)

平成 年 月 日 お名前

うしくぼ消化器・内科クリニック 045-222-9533